

第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）及び第5回アジアパラ競技大会  
における都市オペレーション運営計画策定業務

No.	内容	回答
1	<p>仕様書 6 中間報告について 中間報告の目的と内容、粒度について、現時点の想定はあるか。一部内容については、前提となる情報が確定しないものもあり、仕様書上対応できない部分があるかと思うが。</p>	<p>中間報告をお願いする目的としては、2024年8月頃までに開催都市（愛知県及び名古屋市）として大会までの各段階及び大会時に、都市オペレーションセンターでどのぐらいの職級の人がどのぐらいの数必要となるのかを相当の確度をもって把握する必要があるからです。</p> <p>このため、仕様書5（1）は都市オペレーションセンターの運営に必要な人員数、シフト数、要求される職級などを積算するために必要となる情報をすべて盛り込んだ中間報告とする必要があります。</p> <p>仕様書5（2）については、競技プログラムの詳細が決定していない段階であっても、一部を除き実施可能であると考えます。</p> <p>従って、競技スケジュールを踏まえたラストマイルに係る人員数の精査（ラストマイルのシフト数の精査、周辺会場との重複による人員減など）を除き、中間報告に盛り込んでください。</p> <p>仕様書5（3）は仕様上不可能であると考えますので、中間報告に盛り込んでいただく必要はありません。</p>
2	<p>都市オペレーションセンターの設置場所はどの程度まで決まっているか</p>	<p>現状、都市オペレーションセンターの機能など具体的な計画がないので、必要な人員体制などが決まっておりません。従いまして、確定している場所はありません。</p>
3	<p>大会スケジュールに向けたマスタースケジュールはあるのか、システムはどういったものを導入するのか。既に決まっているものはあるのか。</p>	<p>現状、確定しているスケジュールはありません。</p> <p>また、システムについても検討をしていますが、決まっているものではありません。</p>